

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】  
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



## 「古写真にみる国見の歴史展」—あつかし歴史館特別展開催中—

現在あつかし歴史館では、「古写真にみる国見の歴史展」が開催中です。

今回はこの特別展について、あつかし歴史館の笠松金次さんにお話を伺いました。

### ■笠松金次さんから

明治、昭和、平成、令和の各時代で国見町の出来事を写した94枚の写真が、今回第2研修室に展示されて、今日の我々に昔のことを伝えています。皆さんには歴史資料としての古写真の魅力を知っていただき、古写真を大切に残して欲しいですね。会場にはこれまで何冊か出版された、国見町の写真集も同じ会場に展示してあります。あわせてご覧いただけるように準備しています。ぜひ一度ご来場くださることを心よりお待ちしております。



展示されている古写真に見入る来館者

### ■来館者エピソード

千葉県印西市にお住まいの松田さんは、父が貝田出身ということで自分のルーツを探して、貝田在住の従兄弟と2人であつかし歴史館に来館されました。現在開催中の「古写真でみる国見の歴史」展を見学し、「ついさっきこの方にいろいろな話を聞いてきたところですよ」と、おばあさんを写した写真を前に興奮気味に話す場面も。「貝田の松田家は江戸時代に光明寺村から、一族みんなで上がってきたという伝承を持つと聞いたことがあります。この話から推測すると、参勤交代制度が確立する寛永12年(1635)前後のことになりますかね」とも話されました。

今回松田さんは一族の墓地と本家の松田さんを訪ね、また歴史館では松田家のルーツが神奈川県である可能性を感じられたようでした。一枚の写真が語りかけたエピソードでした。

### あつかし歴史館特別展 古写真にみる国見の歴史展

8月6日回まで展示中

- 場所** あつかし歴史館 第2研修室
- 時間** 午前9時から午後4時30分
- 休館** 平日月曜日(月曜日が祝日の場合翌日休館)

### あつかし歴史館インフォメーション

～甲冑(鎧・兜)ありませんか～  
あなたの家に甲冑(鎧・兜)はありませんか?

「祖父母の代から伝わる鎧がある」  
「蔵の中に兜が入っている」 など



町内に眠る甲冑を歴史館で展示します。  
お持ちの方は歴史館へご連絡ください。

**問い合わせ** あつかし歴史館 ☎ 585-4520

**募集中!!** ～あつかし歴史館町民講座～  
菊地利雄先生の研究・資料を読む会

「相模武士団の陸奥・出羽国移住」  
～頼朝股肱の臣相模武士団 東北移住を考える～

**日時** 7月26日(金)・27日(土)  
午前10時から午前11時30分  
午後1時30分から午後3時

**場所** あつかし歴史館  
**定員** 各回15人程度 ※電話予約制  
**申し込み** あつかし歴史館 ☎ 585-4520



仲田 真子  
(Mako Nakada)

## — Activity Report — 地域おこし協力隊活動日記

Vol. 35

### 体験会を実施して

こんにちは! 放課後塾ハル小学部スタッフの仲田です。

6月に、小学5年生対象の説明会と体験会を実施しました。今年は25人の申し込みがあり、大盛況でした。今回は、その体験会の様子を紹介いたします。今回の体験会では、普段触れることのない「アート」をテーマにした授業を行いました。授業内では、子どもたちと双方向でやり取りをし、学びを深めていきました。

その結果、積極的に学びに向かう子どもたちの姿勢が見られました。入塾してから子どもたちと一緒に学べることをとても楽しみにしています。

小学部に興味のある方は、QRコードから詳細をご覧ください。

随時、新規入塾者も募集中です。お気軽にご連絡ください!

Email: houkagojuku.halu@gmail.com

TEL: [中学部] 080-7236-6232 / [小学部] 080-9151-6442

※ 12:30～21:30 土日祝日、年末年始を除く。



小学部の授業風景



グループワークの様子

## 国見の民話 かるた

【第三回】  
小坂子育地蔵様



むかしむかし、七ヶ宿街道のひとつ上戸沢宿で、子どもたちが大勢集まって騒いでいました。親父さんが、子どもたちは何を騒いでいるのかと覗いてみると、皆でお地蔵様を泥の中に埋めて大喜びしていました。親父さんは「何て罰当たりなことをしてるんだ」と驚いて、大急ぎでお地蔵様を取り上げ、水できれいに洗って、自宅の床の間に飾りました。

するとその夜、親父さんは急にお腹が痛くなったそうです。不思議に思った親父さんは後日、お祓いをしてもらうと、「せっかく楽しく子どもたちと泥遊びをしていたところだったのに、邪魔をしないでほしい」とお地蔵様が怒ってしまったので、お腹が痛くなったのだと言われたそうです。